

代表者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			1
会派名	無会派	年 度	令和 3 年度
項 目	広報費	金 額	¥ 13,524 円
内 容	如右内容報告を町内会長へ送付。(84円×161通)		
支 払 先	西神吉岸簡易郵便局	支払年月日	令和3年 4月 30日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)			

領 収 書

中議会議員

様

岸 本 建 樹

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
			7	13	5	2	4	

上記金額を領収しました。
ありがとうございました。

収 入
印 紙

(内 訳)

1. 郵便切手・葉書類代金
2. 印紙代金
3. その他

金額を訂正したものは無効です

〒675-0045
加古川市西神吉町岸460-5
西神吉岸簡易郵便局

☎(079)431-1006

領収日付印



@ 84 × 161 通

加古川市議会報告

2021年 春季号

発行●市議会議員 岸本たてき・市議会議員 立花しゅんじ 加古川市加古川町北在家2000 TEL.079-427-9303

市議会議員
岸本たてき
●総務教育常任委員
●加古川市
都市計画審議会委員



市議会議員
立花しゅんじ
●建設経済常任委員
●加古川市
青少年問題協議会委員



市民の財産が なくなってもいいの？

勤労会館→カビル5Fへ

加古川図書館→カビル6Fへ

アクア交流館→駐車場等に

播磨圏域連携中枢都市圏ビジョンに基づく、公共施設を姫路市を中心に集める8市8町による連携中枢都市構想では、加古川市も各種公共施設を壊す施策が進められています。この小さな政府・コンパクトシティ構想では市の職員を減らし、大切な公共事業を外部委託に頼り、市民サービスを後退させることになります。



加古川図書館の移転に 問題

加古川図書館がヤマトヤシキ(カビルビル)6階に移転し、民間委託になり、無料駐車場も無くなります。移設費4億39百万円の大事業が大手ゼネコンとの随意契約です。

「安心して楽しめる図書館で無くなる」との声や、多額の随意契約に対する怒りの声があります。残された図書館建物(旧加古川町公民館)の存続も財政上不明です。

莫大な費用をかけての移転より、レトロで歴史的意義のある建物での読書が市民には豊かで贅沢な時間なのではないでしょうか。議案に反対しました。



平荘湖アクア交流館の 跡地が駐車場などへ

多くの利用者があり、市民の健康に欠かせなかった温水プールは惜しまれながら2年前に閉鎖されました。この建物の撤去事業に今年と来年の2年間で総額4億45百万円が使われる予定です。跡地は駐車場程度の利用しかありません。市民の財産を壊す計画に「もったいない」の声が上がっています。有効利用を求め、取り壊しに反対しました。



デマンドタクシーの 拡充を

加古川市は、令和3年1月13日より、公共交通空白地域対策として乗り合いデマンドタクシー「チョイソコかがわ」の実証実験を八幡町及び上荘町国包にお住まいの方を対象にして開始しています。利用には登録が必要で、現在約450人、利用者は1日あたり約9人となっています。一日も早く全市的に運行することが求められています。



乗り合いデマンドタクシー「チョイソコかがわ」→

新年度予算に対する態度

新年度予算に反対

新年度一般会計予算923億93百万円、特別会計・企業会計807億54百万円合わせて1,731億47百万円ですが、各種事業で、大企業に有利になる委託業務となっており、地元への経済効果を期待することはできません。

コロナ対策の予算や、子どもたちへパソコンによる学習のための予算も入りました。また、地球温暖化対策のSDGsの言葉も並べましたがその具体性は見えません。子どもたちから高齢者まで市民が安心して暮らせる市政を求め新年度予算に反対しました。

新型コロナワクチン接種情報



高齢者への優先接種に向け、接種券が4月から段階的に送付されます。第1段階は、今年度80歳以上の方からです。接種クーポン券の発送は4月9日(金)、予約開始は4月17日(土)、接種の開始は5月8日(土)からです。

また、市内5か所の会場へのタクシー料金の助成券(500円)4枚が配布されます。「広報かがわ4月号の案内」に一部変更があります。詳しくは、下記コールセンターにお問い合わせください。

コールセンター ☎ 079-451-5455

※午前9時から午後5時(土日祝を除く)

地球温暖化問題に 本気のとりくみを



環境悪化につながる、ごみ焼却処分ではCO₂排出の問題があります。2050年CO₂排出ゼロの実現を目指している「パリ協定」は、2030年に産業革命以降の気温上昇1.5℃未満を目標としています。加古川市総合計画(案)には「SDGs」を掲げました

が、あと9年間で目標を実現するための地球温暖化問題への具体的な取り組みを質しました。

3月発表の市の地球温暖化対策地方公共団体実行計画では2030年までに2013年度比26%削減するとしましたが、具体的な計画を市民に知らせる必要があります。

PCR検査体制の拡充と ワクチン接種をすみやかに



市内医療機関・高齢者施設の職員へのPCR検査、自治体独自に行う無症状感染者の早期発見の取り組みの状況。また、無料で進めるべきPCR検査

「社会的検査」とワクチン接種の実態について質しました。答弁では、無症状の方が網羅的なPCR検査を無償で受けられる仕組みは必要でないとして、65歳以上の高齢者への接種券の配布を行うコールセンターを設置する。「広報かこがわ」により数カ月にわたり特集ページで案内する予定とのことでした(表面、新型コロナワクチン接種情報参照)。

学校に公用車が無い 「安上がり行政」の問題



現在、市内の小中学校には公用車が一台もなく、必要な場合は、教員の私用車を「校務(公用)に転用」しているという問題を質しました。

答弁では、「公用車の購入及び維持管理に係る経費を勘案したうえで、費用対効果の面から公用車を配備しておりません」とありました。

経費節減のために「公務に私用車を使う」市政の問題点と、現在、学校等で職員駐車場の有料化へ検討を進めるという問題です。

市の「安上がり行政」と、更なる教員への負担過重の矛盾が明らかにになりました。

新型コロナ感染症の収束と生活支援を

3月18日市長に申し入れ



変異株の流行が注視され、リバウンドの可能性が示唆されるなか大規模PCR検査やオリンピック中止など5項目の申し入れを実施。

困っている人に優しい市政をめざして

3月議会
一般質問から

新型コロナで困っている 市民を支える市政に

—生活保護の扶養照会廃止を—

市民から「新型コロナ禍で勤め先の中小企業にしわ寄せがきて、非正規社員として7時間労働で月15万円が保障されていたが、3時間労働となり、生活できなくなった、助けて下さい」との切実な声が寄せられています。

このコロナ禍で「補償なき休業」「シフト制」でダブルワークや泣き寝入り余儀なくされている事例が頻発しています。生きていくための生活保護は恥じやない「正当な権利」であり、生活保護を利用できることを知らせてほしい。また、申請を諦める理由となっている扶養照会など水際作戦をやめてと迫りました。

日本の扶養義務の範囲は広すぎる(扶養照会国際比較表)

続柄	ドイツ	フランス	スウェーデン	イギリス	日本
配偶者	○	○	○	○	○
1親等					
子(未成年)	○	○	○	○	○
子(成人)	○				○
親	○				○
2親等					
兄弟姉妹					○
祖父母、孫					○
3親等					
曾祖父母、曾孫					○
おじ、おば、姪					△*

*家族が認めた場合

核兵器廃絶に向けた発信を

—浜の宮駅の核兵器廃絶宣言都市標柱の再建を—



浜の宮駅、標柱の記録写真

市民から浜の宮駅にあった「核兵器廃絶宣言都市標柱」を再建してほしいと要望書が提出されていることに対し、市は何故再建しないのかを質し、再建を求めました。

今年1月22日には、核兵器禁止条約が発効しました。しかし、日本政府は核抑止力を

盾に署名も批准も拒否しています。

世界の122か国が賛同する核兵器禁止条約です。唯一の戦争被爆国としての責任と行動が問われます。

広域ごみ処理施設の 工事費負担増について

—黒塗り資料はおかしい—



委員会資料の黒塗り

加古川市が60%を負担する「広域ごみ処理工場」建設に係る電気工事で、新たな負担金としての約3,000万円の根拠についての資料が、工事概要の欄などが黒塗りになって表示されています。

黒塗りをしての情報公開は本市の方針と矛盾していることについて質しました。

市の答弁では、「高砂市の書類で、お答えする立場にない」としました。

※この発端は「高砂市議会の広域ごみ処理施設対策特別委員会資料でりページにわたる黒塗り資料があることが判明したことによる。

令和3年度第3回 加古川市議会(定例会)日程(案) 議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会は9:30開会予定です。

8/11(金)	全議案上程 (質疑、付託) 一般質問	第1日	16(水)	一般質問	第3日	21(月)	建設経済常任委員会	
			17(木)	総務教育常任委員会		28(月)	委員会審査報告 (質疑、付託、採決) 追加議案上程(即決)	第4日
14(月)	一般質問	第2日	18(金)	福祉環境常任委員会				

【 請願の締切は6月1日(火)です 】

代表者	経理責任者
(印)	(印)

支 払 伝 票	経理番号 2
---------	-----------

会 派 名	無 会 派	年 度	令和3 年度
-------	-------	-----	--------

項 目	広 報 費	金 額	¥139,810 円
-----	-------	-----	------------

内 容	加古川市議会報告2021年春号 B4X2. 15,500枚		
-----	-------------------------------	--	--

支 払 先	(株)関西共同印刷所	支 払 年 月 日	令和3年5月13日
-------	------------	-----------	-----------

備 考	市議会報告を立花議員と合同発行しており、費用は1/2ずつ負担している。ただし、請求書等は費用の1/2の金額で発行されている。		
-----	----------------------------------------------------------------	--	--

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もお合わせてごらんください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥139,700
振込手数料 ¥110
お取引後残高 [REDACTED]

お振込先

[REDACTED] 銀行
[REDACTED] 支店

カ) カソライキョウト ウイソラツツヨ 様

お振込人

キツモト タテキ 様

お取扱日 3. 5. 13 電信振込

取扱店	機番	年 月 日	時 刻
4317A		3. 5. 13	11:58
			¥4676

銀行番号	店番号	口座番号等
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]

印紙税申告納
付につき趣旨
税務署承認済

三井住友銀行

加古川市議会報告

2021年 春季号

発行●市議会議員 岸本たてき・市議会議員 立花しゅんじ 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員
岸本たてき
●総務教育常任委員
●加古川市
都市計画審議会委員



市議会議員
立花しゅんじ
●建設経済常任委員
●加古川市
青少年問題協議会委員



市民の財産がなくなってもいいの？

勤労会館→カビル5Fへ

加古川図書館→カビル6Fへ

アクア交流館→駐車場等へ

播磨圏域連携中枢都市圏ビジョンに基づく、公共施設を姫路市を中心に集める8市8町による連携中枢都市構想では、加古川市も各種公共施設を壊す施策が進められています。この小さな政府・コンパクトシティ構想では市の職員を減らし、大切な公共事業を外部委託に頼り、市民サービスを後退させることになります。



加古川図書館の移転に問題

加古川図書館がヤマトヤシキ(カビルビル)6階に移転し、民間委託になり、無料駐車場も無くなります。移設費4億399万円の大事業が大手ゼネコンとの随意契約です。

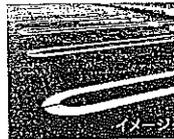
「安心して楽しめる図書館で無くなる」との声や、多額の随意契約に対する怒りの声があります。残された図書館建物(旧加古川町公民館)の存続も財政上不明です。

莫大な費用をかけての移転より、レトロで歴史的意義のある建物での読書が市民には豊かで贅沢な時間なのではないでしょうか。議案に反対しました。



平荘湖アクア交流館の跡地が駐車場などへ

多くの利用者があり、市民の健康に欠かせなかった温水プールは惜しまれながら2年前に閉鎖されました。この建物の撤去事業に今年と来年の2年間で総額4億4550万円が使われる予定です。跡地は駐車場程度の利用しかありません。市民の財産を壊す計画に「もったいない」の声が上がっています。有効利用を求め、取り壊しに反対しました。



デマンドタクシーの拡充を

加古川市は、令和3年1月13日より、公共交通空白地域対策として乗り合いデマンドタクシー「チョイソコこがわ」の実証実験を八幡町及び上荘町園包にお住まいの方を対象にして開始しています。利用には登録が必要で、現在約450人、利用者は1日あたり約9人となっています。一日も早く全的に運行することが求められています。

乗り合いデマンドタクシー「チョイソコこがわ」



新年度予算に対する態度

新年度予算に反対

新年度一般会計予算923億93百万円、特別会計・企業会計807億54百万円合わせて1,731億47百万円ですが、各種事業で、大企業に有利になる委託業務となっており、地元への経済効果を期待することはできません。

コロナ対策の予算や、子どもたちへパソコンによる学習のための予算も入りました。また、地球温暖化対策のSDGsの言葉も並びましたがその具体性は見えません。子どもたちから高齢者まで市民が安心して暮らせる市政を求め新年度予算に反対しました。

新型コロナワクチン接種情報

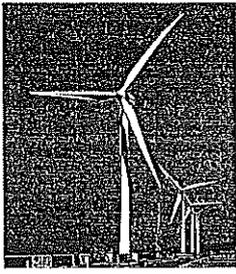


高齢者への優先接種に向け、接種券が4月から段階的に送付されます。第1段階は、今年度80歳以上の方からです。接種クーポン券の発送は4月9日(金)、予約開始は4月17日(土)、接種の開始は5月8日(土)からです。

また、市内5か所の会場へのタクシー料金の助成券(500円)4枚が配布されます。[広報かこがわ4月号の案内]に一部変更があります。詳しくは、下記コールセンターにお問い合わせください。

コールセンター ☎079-451-5455 ※午前9時から午後5時(土日祝を除く)

地球温暖化問題に 本気のとりくみを



環境悪化につながる、ごみ焼却処分ではCO₂排出の問題があります。2050年CO₂排出ゼロの実現を目指している「パリ協定」は、2030年に産業革命以降の気温上昇1.5℃未満を目標にしています。加古川市総合計画(案)には「SDGs」を掲げました

が、あと9年間で目標を実現するための地球温暖化問題への具体的な取り組みを質しました。

3月発表の市の地球温暖化対策地方公共団体実行計画では2030年までに2013年度比26%削減するとしましたが、具体的な計画を市民に知らせる必要があります。

PCR検査体制の拡充と ワクチン接種をすみやかに



市内医療機関・高齢者施設の職員へのPCR検査、自治体独自に行う無症状感染者の早期発見の取り組みの状況。また、無料で進めるべきPCR検査「社会的検査」とワクチン接種の実態について質しました。

答弁では、無症状の方が網羅的なPCR検査を無償で受けられる仕組みは必要でないとなりました。そして、65歳以上の高齢者への接種券の配布を行うコールセンターを設置する。「広報かこがわ」により数カ月により特集ページで案内する予定とのことでした(表面、新型コロナワクチン接種情報参照)。

学校に公用車が無い 「安上がり行政」の問題



現在、市内の小中学校には公用車が一台もなく、必要な場合は、教員の私用車を「校務(公用)に転用」しているという問題を質しました。

答弁では、「公用車の購入及び維持管理に係る経費を勘案したうえで、費用対効果の面から公用車を配備しておりません」とありました。

経費削減のために「公務に私用車を使う」市政の問題点と、現在、学校等で職員駐車場の有料化へ検討を進めるといった問題です。

市の「安上がり行政」と、更なる教員への負担過重の矛盾が明らかになりました。

新型コロナ感染症の収束と生活支援を



3月18日市長に申し入れ 変異株の流行が注視され、リバウンドの可能性が示唆されるなか大規模PCR検査やオリンピック中止など多岐の申し入れを実施。

困っている人に優しい市政をめざして

3月議会 一般質問から

新型コロナで困っている 市民を支える市政に

—生活保護の扶養照会廃止を—

市民から「新型コロナ禍で勤め先の中小企業にしわ寄せがきて、非正規社員として7時間労働で月15万円が保障されていたが、3時間労働となり、生活できなくなった、助けて下さい」との切実な声が寄せられています。

このコロナ禍で「補償なき休業」「シフト制」でダブルワークや泣き寝入りや余儀なくされている事例が頻発しています。生きていくための生活保護は恥じゃない「正当な権利」であり、生活保護を利用できることを知らせてほしい。また、申請を諦める理由となっている扶養照会など水際作戦をやめると迫りました。

※日本の扶養義務の範囲は広すぎる(扶養照会国際比較表)

続柄	ドイツ	フランス	スウェーデン	イギリス	日本
配偶者	○	○	○	○	○
1親等					
子(未成年)	○	○	○	○	○
子(成人)	○				○
親	○				○
2親等					
兄弟姉妹					○
祖父母、孫					○
3親等					
曾祖父母、曾孫					○
おじ・おば、孫					△*

※家裁が認めた場合

核兵器廃絶に向けた発信を

—浜の宮駅の核兵器廃絶宣言都市標柱の再建を—



浜の宮駅、標柱の記録写真

市民から浜の宮駅にあった「核兵器廃絶宣言都市標柱」を再建してほしいと要望書が提出されていることに対し、市は何故再建しないのかを質し、再建を求めました。

今年1月22日には、核兵器禁止条約が発効しました。しかし、日本政府は核抑止力を

盾に署名も批准も拒否しています。

世界の122か国が賛同する核兵器禁止条約です。唯一の戦争被爆国としての責任と行動が問われます。

広域ごみ処理施設の 工事費負担増について

—黒塗り資料はおかしい—



委員会資料の黒塗り

加古川市が60%を負担する「広域ごみ処理工場」建設に係る電気工事で、新たな負担金としての約3,000万円の根拠についての資料が、工事概要の欄などが黒塗りになって表示されています。

黒塗りをしている情報公開は本市の方針と矛盾していることについて質しました。

市の答弁では、「高砂市の書類で、お答えする立場にない」としました。

※この発端は「高砂市議会の広域ごみ処理施設対策特別委員会資料で9ページにわたる黒塗り資料があることが判明」したことによる。

令和3年度 第3回 加古川市議会(定例会) 日程(案) 議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会は9:30開会予定です。

6/11(金)	全議案上程 (質疑付託) 一般質問	第1日	16(水)	一般質問	第3日	21(月)	建設経済常任委員会
14(月)	一般質問	第2日	17(木)	総務教育常任委員会		28(月)	委員会審査報告 (質疑・討論・採決) 追加議案上程(即決)
			18(金)	福祉環境常任委員会			第4日

【 請願の締切は6月1日(火)です 】

代表者	経理責任者
(印)	(印)

支 払 伝 票	経理番号 3
---------	-----------

会派名	無会派	年度	令和3年度
項目	広報費	金額	¥7,342円
内容	封筒 長377ト(80)74L-印刷 500枚		
支払先	文学堂	支払年月日	令和3年5月17日
備考	市議会報告と立花議員と合同発行しており、費用は1/2ずつ負担している。ただし、請求書等は費用の1/2で発行されている。		

領収書又はこれに準ずる書類

振替払込請求書兼受領証

易合は裏面に続く)

記載事項を訂正した場合は、その箇所には訂正印を押してください。

口座番号	[REDACTED]	口座種別	[REDACTED]
加入者名	文学堂		
金額	¥7342		
依頼人	市議会議員 岸本建樹様		
郵便番号	03-05-17 志方郵便局		
備考	[REDACTED]		

--	--	--	--	--	--	--	--

いつでも どこでも みなさまとともに

加古川市議会議員

岸 本 た へ き
立 花 し ゅ ん じ

〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000番地
TEL 079-427-9303 (議会事務局)
FAX 079-424-9043

代表者	経理責任者

支 払 伝 票			経理番号 4
会派名	無会派	年 度	令和3年度
項 目	資料作成費	金 額	¥34 円
内 容	コピ代 (3月分)		
支 払 先	株式会社 六甲商会	支払年月日	令和3年 4月 12日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)			

領 収 証

領収証No. 20210412384641440

令和3年 4月 12日

下記の通り正に領収致しました。

岸本議員 様

金額	¥34
----	-----

3月分コピ代として

株式会社 六甲商会



代表者	経理責任者

支 払 伝 票			経理番号
			5
会 派 名	無 会 派	年 度	令和3 年度
項 目	資料作成費	金 額	¥343 円
内 容	コピー代 (4月分)		
支 払 先	株式会社六甲商会	支払年月日	令和3年5月27日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)			

領 収 証

領収証No. 20210524391295524

令和3年5月27日

下記の通り正に領収致しました。

岸本議員 様

株式会社 六甲商会

金額 ¥343

4月分コピー代



代表者	経理責任者

支 払 伝 票			経理番号 6
会派名	無会派	年 度	令和3年度
項 目	資料作成費	金 額	¥11 円
内 容	コピ-代 (5月分)		
支 払 先	株式会社六甲商會	支払年月日	令和3年6月25日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)			

領 収 証

領収証No. 20210617395678245

令和3年6月25日

下記の通り正に領収致しました。

岸本議員 様

金額 ¥11

5月分コピ-代

株式会社 六甲商會



代表者	経理責任者

支 払 伝 票			経理番号 7
会 派 名	無 会 派	年 度	令和 3 年度
項 目	資料購入費	金 額	¥ 4,900 円
内 容	機関紙 「地域と人権」・「地域と人権 兵庫版」2021年度分		
支 払 先	東播地域人権運動連合	支 払 年 月 日	令和 3 年 4 月 20 日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類

振替払込請求書兼受領証

(合は裏面に続く)

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

口座番号	[Redacted]
加入者名	東播地域人権運動連合
金額	¥4900
依頼人	中議会議員 岸本建樹様
料 金	03-04-20 加古川 西神吉岸 簡易郵便局
備 考	[Redacted]

2021年4月19日

岸本 建樹 様

東播地域人権運動連合
会長 前田 泰 義
西脇市前島町199 TEL.0795-23-3705



請求書

全国人権連の機関紙「地域と人権」及び兵庫人権連の機関紙「地域と人権・兵庫版」のご購読ありがとうございます。

下記のとおり購読料を請求いたします。同封の「振替用紙」を活用してご送金ください。なお、厚かましいことですが、購読料の前納にもご協力ください。よろしくお願いいたします。

不明な点がございましたら、事務所までご連絡ください。

ご請求金額 合計 4,900 円也

2021年度分	兵庫版 年単価 2,400 円	/ 部	2,400 円
	全国版 年単価 2,500 円	/ 部	2,500 円
	月刊誌 年単価 5,000 円	部	円
2020年度分	兵庫版 年単価 2,400 円	部	円
	全国版 年単価 2,500 円	部	円
	月刊誌 年単価 5,000 円	部	円
2019年度分	兵庫版 年単価 2,400 円	部	円
	全国版 年単価 2,500 円	部	円
	月刊誌 年単価 5,000 円	部	円

代表者	経理責任者

支 払 伝 票		経理番号
		8

会派名	無会派	年度	令和3年度
-----	-----	----	-------

項目	資料購入費	金額	¥4,000 円
----	-------	----	----------

内容	季刊誌「人権問題」403~406号		
----	-------------------	--	--

支払先	一般社団法人 兵庫人権問題研究所	支払年月日	令和3年4月30日
-----	---------------------	-------	-----------

備考			
----	--	--	--

領収書又はこれに準ずる書券

振替払込請求書兼受領証

合は裏面に続く)

口座記号番号		普通払込 料金加入 者負担
加入者名	一般社団法人 兵庫人権問題研究所	
金額	千：百：十：万：千：百：十：円 ¥4000	
ご依頼人	日本共産党加古川市 会議員 岸本建樹	
料金		日 附 印
備考		

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

お礼とお願い

日頃のご支援ありがとうございます。
さて、弊所の季刊誌「人権問題」をご購読下さり感謝申し上げます。
つきましては下記の通りご請求申し上げますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

2021年4月

(社) 兵庫人権問題研究所事務局

請求書

日本共産党加古川市会議員岸本建樹様

一般 兵庫人権問題研究所
社団法人

神戸市長田区三番町2丁目6-4

電話 (078) 531-3660

FAX (078) 531-3660

代表理事 津川知久

2021年4月28日

下記の通りご請求申し上げます。

品名	適用期間	部数	金額	備考
購読料	2021年度	1部	4000円	「季刊 人権問題」 403~406号

※郵便振替(別途振替用紙を添付します)の場合 = 一般社団法人 兵庫人権問題研究所

※銀行振込の場合 = 銀行 支店 預金
銀行 支店 預金

いずれも加入者名義は
「一般社団法人 兵庫人権問題研究所 代表理事 津川知久」

※銀行ご利用の場合 = 銀行(金融機関コード・店番
「(シヤ)ヒョウゴシンケンモンダイケンキュウシヨ」